

袖すり合うも多生の縁

無縁社会に向かって

神奈川県立保健福祉大学院

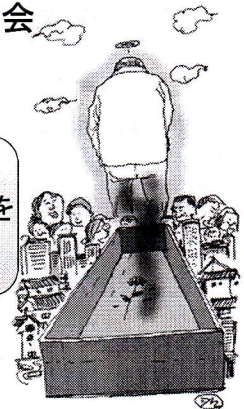
米山奨学生(韓国) 朴 城慧



1. 無縁社会

◎「無縁社会」という言葉

→ 家族や地域、社会でのつながりを失っていく社会を示す新たな言葉。

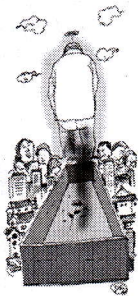


2. NHK「無縁社会」

私たちはどう向き合うか (2010年4月3日)

- ◎ 退職後に社会とのつながりがなくなることに不安を感じる50代。
- ◎ 一人で27階のマンションに住んでいる70代の高齢者。
- ◎ 不況の中、自分の生活に精一杯の30代。

→ 無縁社会に向かって生きていく人々の不安の声が殺到。



マザー・テレサ「愛の言葉」

- ◎ 私達は忙しすぎます。微笑みを交わす暇さえありません。
- ◎ 微笑み、ふれあいを忘れた人がいます。これはとても大きな貧困です。
- ◎ 多くの人々は病んでいます。自分が全く愛されていない、関心を持ってもらえない、いなくてもいい人間なのだと.....。



3. 他国での無縁時代

- ◎ 私の名前は「外国人」
- ◎ 助けのない状況での精神的不安
- ◎ コミュニケーションのトラブル



マザー・テレサ「愛の言葉」

- ◎ 人間にとって一番ひどい病気は誰からも必要とされていないと感じることです。
- ◎ 人は一切れのパンではなく愛に、小さな微笑みに飢えているのです。
- ◎ 誰からも受け入れられず、誰からも愛されず、必要とされないという悲しみ、これこそ本当の飢えなのです。

